

## 会 議 録

### 1 会議名

平成 28 年度第 9 回新道区地域協議会

### 2 議題（公開・非公開の別）

(1) 平成 29 年度地域活動支援事業について（公開）

① 採択方針等の「決定事項の確認」について

② スケジュール案について

(2) 町内会長協議会との情報交換会の振り返りについて（公開）

### 3 開催日時

平成 29 年 3 月 16 日（木）午後 6 時 30 分から午後 7 時 25 分まで

### 4 開催場所

新道地区公民館 多目的ホール

### 5 傍聴人の数

なし

### 6 非公開の理由

なし

### 7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・ 委 員：秋山 茂（会長）、有泉圭助、浦野憲一（副会長）、金井秀雄  
金子八重子、佐藤順治、高橋由美子（副会長）、塚田みさ尾、船崎 聡  
水野恵一郎、吉田文男（欠席 3 人）

- ・ 事務局：中部まちづくりセンター：山田センター長、野口係長、小林主事

### 8 発言の内容

#### 【野口係長】

- ・ 会議の開会を宣言
- ・ 上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 2 項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・ 上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 1 項の規定により、会長が議長を務めることを報告

#### 【秋山会長】

・挨拶

・会議録の確認者：船崎委員

議題「(1) 平成 29 年度の地域活動支援事業について」の「①採択方針等の決定事項の確認について」事務局に説明を求める。

【野口係長】

・資料No.1 により説明

【秋山会長】

今の説明に質疑を求める。

(発言なし)

それでは「①採択方針等の決定事項の確認について」は終わりにする。

次に「②スケジュール案について」事務局に説明を求める。

【野口係長】

・資料No.2 により説明

【秋山会長】

今の説明に質疑を求める。

【有泉委員】

5 月 19 日の開催場所はどこか。

【野口係長】

新道地区公民館である。

【船崎委員】

第 2 回の「ヒアリング」だが、今年は何件だったのか。

【秋山会長】

13 件だ。

【船崎委員】

そうすると、午後 3 時から午後 5 時まで検討して、休憩に入って、午後 8 時までかかり、夕飯をどうするかという問題も出てくる。また、件数によって多少時間が前後すると思うが、「検討」では 2 時間で終わらせるという考えなのか。

【野口係長】

正副会長と事前協議したときに、時間をある程度区切った方がよいということで、2 時間にさせていただいた。逆に開始時間を早めるという手もあるし、「ヒアリング」は

午後8時終了としてあるが、もう少し延すことも可能である。ただ、提案団体への「ヒアリング」のお願いにも絡んでくるので、時間的に迷惑が掛からないようにする配慮も必要かと思う。

**【船崎委員】**

「ヒアリング」では件数が多いと、提案者は最初から何時間も待っているのも大変だと思う。もし、あまりに件数が多かったら、「検討」は前日に行い、次の日に「ヒアリング」をおこなったらよいと思う。

**【浦野副会長】**

正副会長の事前打ち合わせのときに、夕食はどうなるのかということと、同じ日に「検討」をしてから「ヒアリング」だと委員の都合はどうかという話が出た。まず、同じ日でよいかどうかを決めていただいて、次に、同じ日であれば夕食のこともあるので、その辺も決めてもらえばよいと思う。提案件数が13件とか15件に上れば時間も掛るので、「検討」と「ヒアリング」を別の日にするなど、この場で決めてもらえばよいと思う。

**【野口係長】**

18日に検討して、19日にヒアリングを行うことは可能である。

**【秋山会長】**

4月28日以降になれば提案件数も分かるので、18日に「検討」し、19日に「ヒアリング」を行うということでどうか。

**【高橋副会長】**

前日に「検討」して翌日「ヒアリング」という話もあるが、2日間続けて出てくることを考えたら、1日で終わった方が皆さんの負担が少ないのかなと思う。どうしても、「検討」に出られない方は仕方ないと思う。また、夕食の手配については、私が取りまとめて、検討の際に、食べながら話してもよいのかなとも思っている。

**【有泉委員】**

長くなるよりも1日の方がよいと思うし、食べながら検討するのも和気あいあいとなり、別な雰囲気でもよいと思うから賛成だ。

**【吉田委員】**

1日でやることには賛成だが、食事は必要ないと思う。

**【金子委員】**

休憩時間が1時間あるが、どう時間を潰すか。

【吉田委員】

30分あれば十分だ。

【浦野副会長】

開始時間は、午後3時からではなく、もっと遅くして午後6時に終わるように設定し、休憩は10分程度でもよいと思う。

【有泉委員】

30分あればお弁当も食べられる。

【金井委員】

平日の午後3時からなのだが、全員出席できる予定なのか。

【浦野副会長】

今ここにおられる方は、無理だという方はおられないので、参加を前提で話を進めているが、欠席の3人は果たしてどうか。

【金井委員】

事前に分かっていたら、仕事を早退できる。

【有泉委員】

始める時間を遅くして、終わりの時間を遅くしてもらってもよい。つまり、午後4時に開始して、30分休憩をとり、午後9時ころに終了してもらってもよい。

【浦野副会長】

30分も休憩したら時間を持て余すのではないか。

【有泉委員】

お弁当を食べればちょうどよい。

【船崎委員】

ご飯を食べない前提でよいのではないか。

【有泉委員】

19日ということだけ決めて、時間配分は提案件数により事務局に一任でよいと思う。

【野口係長】

提案団体の方にヒアリングのスケジュールをお知らせする都合があり、本日確定していただきたい。提案団体のヒアリングの開始時間が遅くなると、他も遅くなるので、午後6時からヒアリングが開始できるようにお願いしたい。

**【船崎委員】**

1日でやってもよいので、提案件数によって時間等は事務局で調整してもらいたい。

**【野口係長】**

提案件数によって、ヒアリングの1件当たりの所要時間は調整させていただく。

**【秋山会長】**

日程は19日で、あとは事務局にお任せするということでよいか。

(「よし」の声)

**【吉田委員】**

ヒアリングの開始時間は午後6時にしないと。提案団体がくるので、時間はきちんと決めなければいけない。

**【山田センター長】**

おっしゃるとおりで、今日はヒアリングの時間までを決めていただきたい。その前の検討の時間は、4月の1回目の会議で調整可能だ。

**【船崎委員】**

開始は午後6時でよいと思う。もし件数が多く2時間で終わりそうになかったら、時間を縮める等をしたらよいと思う。2時間くらいでないと、最後の人を待たせるのは大変だと思う。

**【有泉委員】**

まず、検討会が必要かどうかを検討した方がよい。ヒアリングの質問を我々で打ち合わせする必要があるかどうか。ぶっつけ本番でよいと思う。

**【野口係長】**

資料No.1にあるが、以前の会議で決まっている。

**【水野委員】**

ヒアリングの順番は、順番を告知しておけば時間の目安で来られると思う。提案書を提出した際に提案団体へお伝えしてはどうか。

**【野口係長】**

その点については、ヒアリングの時間割を作成し、提案者をお待たせすることがないように配慮していく。

**【秋山会長】**

日にちは19日で決定した。ヒアリングの開始時間は午後6時から。件数により所要

時間を事務局に調整していただくということでしょうか。

（「よし」の声）

スケジュール案については終了する。全委員が審査・採択に参加できるようにスケジュールの調整をお願いしたい。

【野口係長】

第3回目の会議の開始時間を決めていただきたい。

【秋山会長】

第3回目の会議の開始時間は午後6時30分でしょうか。

（「よし」の声）

では、午後6時30分をお願いします。

「(2) 町内会長協議会との情報交換会の振り返りについて」事務局に説明を求める。

【野口係長】

・資料No.3により説明

【秋山会長】

今の説明について質疑を求める。

【船崎委員】

南部で絞ったテーマは「地域の活性化」で、そのために「何をすべきか」という部分だが、ここに書かれている内容が少し違う。それぞれ町内会でやっている行事を支援することではなく、祭りなどの行事を6町内全体で行うことによって、集客できる事業をやりたいという話だった。また、これを地域協議会として何かをしてくれということではなく、色んな地域からたくさんの方が来てくれるようなイベントをやれば、地域の活性化になるという話だった。

【秋山会長】

他にあるか。

（発言なし）

では、今回の情報交換会について、感想や意見があったら発言をお願いします。

【船崎委員】

町内会長との意見交換で意見がたくさん出てきたのだが、地域協議会自体が予算700万円の中でできることは限られている。特に、北部で出てきている舟券売場の財源の活用は町内会など個々では無理な話なので、新道地区全体で意見書をまとめていくと

いい。公園の整備も然りだ。地域協議会として市に意見書を提出するというをやった方がよいと思う。

**【浦野副会長】**

町内会長との意見交換会の中であつたが、地域活動支援事業だけが地域協議会のメインではない。市長から諮問されたことに対して審議し答申するということと、地域の色んな問題を取り上げて、市長に意見書として提言ということが我々の職務としてある。もう少しそこにも重点的に目を配っていくことが大切だ。

**【秋山会長】**

他にあるか。

**(発言なし)**

以上で「(2) 町内会長との情報交換会の振り返りについて」は終了する。

その他、今後のスケジュールについて、事務局に説明を求める。

**【野口係長】**

- ・次回の会議について説明

**【秋山会長】**

今の説明に質疑を求める。

**(発言なし)**

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 中部まちづくりセンター

TEL : 025-526-5111 (内線 1449、1547)

E-mail : chubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。